

令和6年春特別号 下忍小学校だより



下忍小タイムズ



【学校教育目標】 自ら学び やさしく たくましく

【目指す学校像】 みんなでつくる 笑顔輝く あたたかな学校

〒361-0037 行田市大字下忍 2451 番地 TEL:048-556-2404 児童数:82名

今の自分を超えていこう

平井 薫

《3月26日(火) 修了式・式辞より》

22日の卒業式では、14名の6年生一人一人が卒業証書を受け取り、晴れやかな表情で卒業していきました。卒業式を振り返ると、6年生と皆さんで作り上げた「巣立ちの詩」は大変素晴らしい心を打つものでした。今までで一番素晴らしい「巣立ちの詩」でした。来賓の皆様が式の後に皆さんのことを沢山ほめてくださいました。1年生から5年生のお陰で6年生に最高の卒業式をプレゼントすることができたので、本当に良かったと思います。皆さんの態度も本当に素晴らしかったです。6年生がいなくて寂しいけれど、皆さんと先生たちも新たな出発です。これからも一緒に頑張りましょう。

さて、先程代表の皆さんに修了証書をお渡ししました。修了証書は皆さんが無事に今の学年で学ぶことを全て終えたという証です。皆さんは、晴れて4月から次の学年に進級することができます。今年度4月に「笑顔輝くあたたかな学校」を目指すため皆さんに3つのお願いをしました。「明るいあいさつ」「目を見て人の話を聞く」「あたたかい言葉を遣う」の3つです。また、何か考えるとき、行動するときは、自分のためだけでなく、自分以外の人を考えて行動すると、みなさんの笑顔は更に輝いて、学校も益々あたたかな学校になるというお話もしました。この一年を振り返ってどうでしょうか。



まず、「明るいあいさつ」では、多くの方が自分からあいさつができるようになりました。しかし、地域の方々に対してできている人はまだ少ないですね。新しい学年ではできる人が増えることを期待します。

次に、「目を見て人の話を聴く」については、授業訪問をしたとき、皆さんが先生の目を見てよく話を聞いている姿を目にしました。「目を見て人の話を聴く」と、お勉強の内容もよく分かるようになります。これからはぜひ続けてください。

「あたたかい言葉を遣う」については、個人差が大きいなあと思っています。「言霊」という言葉を聞いたことはありますか？（5年生数名挙手）「言葉には魂（心、精神）が宿る」という考え方が日本にはあります。「ぽかぽか運動」で書いている皆さんの言葉はとても温かいものです。温かい言葉には温かい魂（心、精神）が宿ります。よいところに気づけば気づくほど、自分自身もよい方向に成長します。

そして、「自分のためだけでなく、人のためを考えて動く」5年生が被災された方たちのことを考えて募金活動を実行したことは、まさに「人のためを考えて動いた」ことでした。小さな下忍小でも一人一人の力が集まると素晴らしいことができることを示してくれました。5年生の行動力と募金に協力してくれた皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

それでは、春休み中も交通安全に気を付けて過ごしてください。命以上に大切なものはありません。そして、教科書を読み直したり、タブレットの練習問題を解いたりして、今の学年でお勉強したことを復習しておきましょう。「未来は今の自分がつくる」です。4月に皆さんと会うことを楽しみにしています。